

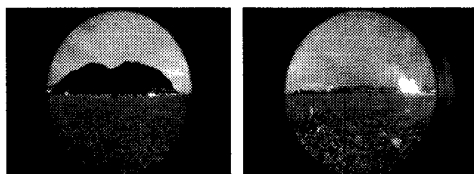
3. 長良川の自然、文化活動の記録例

表の各項について、次に代表例を映像で示し、説明する。

(1) 長良川の自然

デジタル・アーカイブ化には、文化活動とそれを支える自然や背景についての情報で構成する。

① 全方位の記録

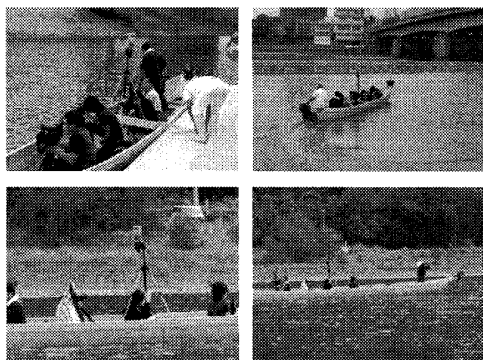


② 川の流れと音



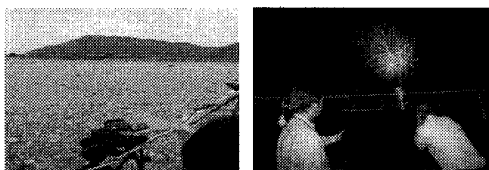
緯度：
N35° 26'49.5"
経度：
E136° 49'24.84"

③ 川の瀬から（船上からの自然）

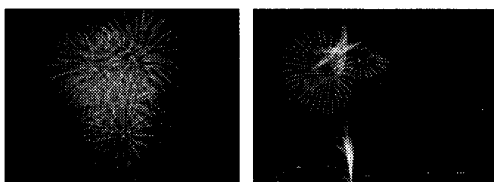


(2) 花火について

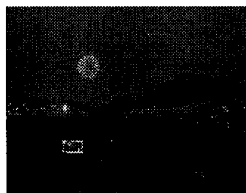
① 打ち上げ場所



② 花火の記録



③ 遠方からの撮影・記録



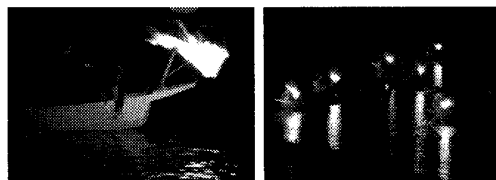
緯度：
N 35° 25'47"
経度：
E136° 44'44"
気温：37度

(3) 鵜飼等の行事

③ 鵜飼開き



② 長良川鵜飼



(4) 地域資料の動画、静止画、位置情報 (GPS) の記録

静止画、動画の各資料には、必要に応じてそれぞれ GPS を用いた経度、緯度、高度、時刻が記録された。(特に、最近のハイビジョンカメラで GPS の位置情報の記録は今後のアーカイブの新しいデータとして記録)

4. おわりに

このような自然・文化活動でのデジタル・アーカイブ化は、今後次のような分野での利用を検討し、その活用を進めるべきだと考える。

①文化伝承：博物館・図書館等で地域文化財の位置・環境情報も含めた、正確な文化情報を伝える。

②文化活動での利用：観光を始め、各種の地域文化の情報提供（地図も含め）

③教育（教材開発）：学校、生涯教育等、広く教材開発で、位置、時刻、気温等を用いた提示教材の構成および、教育での新しい利用（例えば、花火のデータを用いた音速を調べる学習方法の開発が可能になる。

特に、デジタル・アーカイブが利用者のインタラクティブな活用へと発展すると考える。